

生涯
学習課

日本神話のルーツを歩く

比婆いざなみ街道文化財講演会

5月13日、本年10月出版予定の書籍『比婆山学』（仮称）の出版プレイベン
トとして、執筆者の1人である、立正大学教授三浦佑之さん（すけゆき）を講師に迎えて講演会を開催しました。
約250人が聴講し、会場の庄原市田園文化センターは満席となりました。
「日本神話のルーツを歩く―比婆山神話とイザナミの葬地―」と題し、比婆山や熊野神社、イザナミノミコトにまつわる各地の伝説地や神社などについて解説し、日本神話のあらすじや弥生時代の四隅突出型墳丘墓とも重ねながら、「比婆之山」に思いを募らせ語りました。
翌日、執筆のため三浦教授が熊野神社と比婆山御陵の調査を行いました。調査後、三浦教授は「巨岩信仰の存在がうかがえ、熊野神社に改称後もイザナミノミコトを祀り続けたのは重要だ。市と共に良い本を作りたい」と話していました。



宮司の案内で熊野神社の老杉を見上げる



参加者を魅了した三浦教授

生涯
学習課

文化財を守っていくために

文化財巡回点検



4月11日に点検した「市原の大こぶし」(市天然記念物)

市には257件の文化財があります。それらの文化財は、過去から現在に受け継がれてきた地域の宝です。
市教育委員会では文化財保護管理事業の一環として市内に点在する文化財の巡回点検を進めています。特に、全体の3分の1を占める樹木などは、冬季の厳しい寒さなどが原因で衰弱している場合があります。そのような状況に早期に対応するため、4月か

ら一つ一つ見回り点検をしています。

大切な文化財を守っていくため、文化財の異変にお気付きの際は、市教育委員会生涯学習課または各支所教育室へご一報ください。

■問い合わせ

生涯学習課文化財係

☎0824-73-1189

または各支所教育室

いちばんづくり課 「どぶろく」の製造を支援します 「どぶろく」製造説明会



説明に耳を傾ける参加者の皆さん

市は、昨年11月に国の認定を受けた「しょうばら どぶろく特区」を活用した「どぶろく」製造についての説明会を4月20日に開催し、10人の参加がありました。説明会では、特区の制度や「どぶろく」を製造するための要件などを説明し、さらに広島東税務署、広島県北部保健所の担当者から、酒造免許を受ける際に必要な手続きなどの詳しい解説がありました。参加者は「興味があったので、必要な手続きなどを聞ける良い機会になった」と話していました。今後、庄原産米を原材料にした「庄原産どぶろく」の製品化が期待されています。

いちばんづくり課 口和地域で活動開始！ 移住定住コンシェルジュを新たに1人委嘱



寺元豊樹企画振興部長(右)から委嘱状を受け取る積山さん(左)

市は4月1日付で、移住定住コンシェルジュ(定住支援員)を新たに1人委嘱しました。委嘱した積山道弘さんはこれまで口和自治振興区の地域マネージャーとして空き家対策などの取り組みに関わってきました。引き続き口和地域で移住希望者と地域のつなぎ役として、これまでの経験を生かした活躍が期待されます。移住定住コンシェルジュ制度は、移住を希望する方や移住したての方に対するきめ細やかな支援体制をつくることで、安心して定住できる環境を整えることを目的としています。活動は必要に応じて随時行われ、任期は2年です。昨年度から東城地域と高野地域で2人の移住定住コンシェルジュが活動しており、積山さんを加え3人体制となりました。今後市は、この取り組みを他の地域にも広げ、移住希望者が移住しやすい環境整備に努めていきます。

いちばんづくり課 県立広島大学と地域をつなぐ仕組みづくりに期待！ 地域おこし協力隊員が8人に



木山耕三市長から任命を受ける日置さん(右)

市は5月1日付で、庄原市地域おこし協力隊員に日置大輔さん(神奈川県座間市出身)を任命しました。辞令を受けた日置さんは企画振興課に配属され、①地域と県立広島大学庄原キャンパスの学生や教授をつなぐ仕組みづくり②学生が集うまちなかの施設活用のための仕組みづくりと運用などを担っていきます。地域おこし協力隊は、都市部に住む方が一定期間地方に移り住み、地域おこし活動を行いながらその地域への定住を目指す国の制度です。庄原市でも、平成23年度からこの制度を利用し、これまで12人の隊員が各地域で活動。現在活動している隊員は、日置さんに加え8人となりました。隊員はそれぞれ地域に向いて活動しますので、市民のみならずのご支援をお願いします。今後市は、地域おこし協力隊制度を活用し、地域活性化に取り組んでいきます。

保健医療課 みんなが健康な一日に 笑顔あつまれ！しょうばら健康福祉まつり



体育館アリーナの様子

健康と福祉を考える催しとして恒例となった「しょうばら健康福祉まつり」を5月15日、市庄原保健福祉センター、市総合体育館周辺で開催しました。会場では、健康や体力チェック、歯科相談のほか、全体の無料体験コーナーなど、健康福祉まつりならではのコーナーや屋外飲食バザーに行列ができていました。今回は初めてのイベント「ハイハイレース」を行いました。「ハイハイ」を始めたばかりの赤ちゃんをはじめ約40人の参加があり、応援や歓声が沸きあがっていました。また、障害者施設など市内で活躍している団体のパネルや利用者の作品、福祉機器などが展示され、来場者は興味深く見入っていました。体育館内に設置したステージでは、



指導士と一緒にシルバーリハビリ体操をする参加者



健康福祉まつりならではの健康チェックコーナー

市が介護予防の取り組みの一環として進めている「シルバーリハビリ体操」の紹介のほか、子どもに大人気の「パルンショー」などで盛り上がり、世代を超えて笑顔があふれる一日となりました。

保健医療課 歯の健康は健康寿命をのばす 8020 達成者表彰事業



表彰状を手に喜ぶ三山茂子さん(本町)

「8020達成者表彰事業」は、庄原市歯科衛生士連絡協議会の事業として実施されています。80歳以上で自分の歯を20本以上保っている方を表彰し、歯の健康に対する意識を高めています。達成者表彰は前期と後期の年2回行い、昨年度は32人の方が表彰されました。歯の健康は、生活習慣病の予防や健康維持・増進につながります。「80歳になっても20本以上が自分の歯」を目指しましょう。★8020達成者表彰要件 ①本年度80歳になる方 ②市内の歯科医院で歯科健康診査(無料)を受けること。

- 平成27年度8020達成者表彰者 (順不同・敬称略)
- | | |
|--------|-------------|
| (庄原地域) | 岡崎 増子/大澤 正夫 |
| (東城地域) | 安部 武文/池田 淑子 |
| (西城地域) | 石川 光子/加藤 泰邦 |
| (比和地域) | 稲田 健三/久文 輝夫 |
| (総領地域) | 中西フジエ/野田 哲美 |
| (山口) | 山口 房子 |
| (東城地域) | 池田 學/岩根 政子 |
| (西城地域) | 風早 安男/清水トキ江 |
| (山口) | 須村 幸恵/芳賀 忠雄 |
| (西城地域) | 横山 敏代/渡部ヨシエ |
| (山口) | 石田ハルエ/澁川 静真 |
| (西城地域) | 落石サダ子/澤 昭志 |
| (庄原地域) | 小田喜久江/佐竹慧實子 |
| (西城地域) | 建石 幸枝/中田 博明 |
| (山口) | 林 治子/藤森 朋子 |
| (西城地域) | 道岡 和子/三山 茂子 |
| (山口) | 山脇 幸子 |